



地域とともに歩む
医師になろう

医学生 奨学金制度のご案内



奨学金【月額】 一般 1・2年生 | 5万円 3・4年生 | 6万円 5・6年生 | 7万円
特別 1～6年生 | 12万円【返済免除期間は一般の期間の1.5倍】

※返済免除について

臨床研修を終了した後、奨学金受給期間と同じ期間を香川医療生活協同組合の施設に勤務した場合に返済免除をする。

※その他

- ・特別貸付金制度あり
- ・学生支援機構等の奨学金と併用可能

★民医連奨学生の魅力★

1

病院実習をはじめ、【医学生のつどい】など

2

民医連諸企画に参加し、見聞を広げます
患者や医療従事者と交流し、医療や社会について学びます

3

卒業まで生活上の相談や、可能な援助を受けることができます

申込
随時受付中

香川民主医療機関連合会 | 香川医療生活協同組合
厚生労働省 臨床研修指定病院 **高松平和病院**
香川県高松市栗林町1-4-1 代表電話 087-833-8113 医学生担当 小池 森 中田
HP <http://www.t-heiwa.com/igakusei/> MAIL heiwahp@gmail.com



医学生のつどい

中四国は6月、全国は8月

全国や中四国の医学生が集まり、学びディスカッションして交流する医学生のつどい。医学生が実行委員となり、数回の学習を兼ねた実行委員会で内容を決めていきます。こういった医師になるのかがつかめるかも？ 他県の医学生とも交流ができるのが魅力です。今年のつどいぜひ一緒に行きませんか。



←2014年の全国医学生のつどいは8月に愛媛県松山市で開催され約300人の医学生や医療関係者が参加、テーマは「地域医療」で、現場の医師の講演、模擬ケースについてのカンファレンスなどを行いました。



ウ・ソッキョン医師(上)、
参加した学生らと(右)

中四国のつどいは6月に山口で「TPP(環太平洋経済連携協定)」をテーマに開催され68名が参加。ウ・ソッキョン医師などを韓国からお招きしTPPについて講演。実際に自由貿易が開始された韓国の現状を聞いて、意見交流などを行いました。



病院実習

いつでも！

入学前の学生さんから高学年の学生さんまで、高松平和病院やその関連施設で、さまざまな実習ができます。要望に応じて日程調整をします。



オペ実習



訪問診療同行



緩和ケア実習



こどもクリニック

「専門性を持つのも大切なことだが、医者であるからには専門だけでなく風邪だとかそういったコモディティーズも見れるようにならなければと思った。」(香川大学5年生)

●スケジュール例●院内見学→手術見学or訪問診療同行→病棟回診同行→外来見学→終了！

奨学生活動

奨学生会議は毎月1回開催、奨学生でない医学科生の参加も大歓迎です。毎回医学生が学習したことを発表しています。2014年度は、「帯状疱疹」「肺がん」「乳がん」など多彩に学習しました。



←学生が「乳がん」について発表する日に合わせて乳腺外来看護師を講師に呼んで話を聞きました。実際の乳がんのレントゲン写真などを持参してわかりやすく説明してくれました。

岡山県瀬戸内市にある国立ハンセン病療養所長島愛生園に行き、ハンセン病患者の強制隔離の歴史を学びました。→



月1回の会議のほか、学習会、ランチタイムミーティングや時々の交流会、全国の企画参加など盛りだくさん！充実してます。

様々な学習やフィールドワーク



←2012年8月、岩手県の被災地で炎天下の中海水浴場の復旧支援ボランティア作業。このほかに仮設住宅訪問もしました。

2013年9月福岡市でのホームレス医療支援に参加。翌日は大牟田市で三池炭鉱のフィールドワークも→



←2014年8月から9月にかけて、広島市土砂災害被災地支援ボランティアに参加。家屋の土砂かきや住宅訪問を行いました。

今まで行ってきた活動はFacebookで更新していますので、ぜひご覧下さい。

香川民医連医学生担当

検索